



【犬飼古墳見学(5/21)】

6年生が、社会科の学習で、学区内にある犬飼古墳の見学に行きました。臨時休校になる前に、地域やPTAの方に草刈りをしていただいていたので、安全に見学することができました。本校では、学校の近くに古墳が残存する恵まれた環境を生かし、毎年見学を行っています。子どもたちは、実際に古墳の中に入ったり、大きさをメジャーで計測したりして古墳の造りを確認することができました。



【花畑の耕起(5/23)】

昨年度発足した「鴨西わくわく応援隊(コミュニティスクール)」の皆様が、児童玄関北側の荒れ地を開墾して「鴨西わくわく花畑」にしてください、春から夏にはヒマワリを、冬から春にはチューリップを育てました。本年度になって750球のチューリップが満開になった直後に臨時休校となり、枯れたままになっていましたが、学校再開後の土曜日に応援隊の方々が集まってくださり、チューリップの球根を掘り出し、ヒマワリの種を植えるために耕起もしていただきました。



【ごみの学習(5/28)】

4年生は、社会科でごみについての学習をしています。ごみに関わる仕事をされている方から直接話をお聞きするために、浅口清掃の方に講師として来ていただきました。体育館を会場に、私たちが生活する中で大量のごみが出ていることを、たくさんの資料を使って丁寧に説明していただきました。また、資源ごみ、燃えるごみ、燃えないごみの分別やパッカー車へのごみの積み込みも体験させていただきました。浅口清掃の方から、ごみを分別することがごみを減らすことにつながるということを教わり、学習したことを日々の生活の中で生かしていくことを約束しました。

